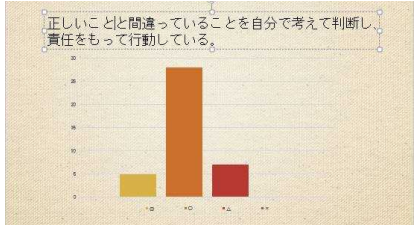




授業実践 (5) 中学校 1 年生「集合時間は午前八時」

- 1 主題名 よりよい判断 【内容項目 A-(3) 自律、自主、誠実、責任】
- 2 教材名 「集合時間は午前八時」 (出典『きみがいちばんひかるとき 2』
「私たちの道徳」P24、P25)
- 3 資料のあらすじ
日頃から仲のよい 7 人が、対外試合に行くための待ち合わせの約束をする。ところが、時間になっても G さんが来ない。遅れると他のメンバーや相手校に迷惑が掛かる。こんなとき、自分ならどのような行動を取るかを考えさせる内容である。
- 4 本時のねらい
普段の自分の行動選択について振り返り、常に誠実に、責任ある行動を取ろうとする心情を育てる。
- 5 授業の実際

	学習活動◆主な手立て	主な発問(○) 生徒の発言(・)
導 入	<p>1 これまでの自分の行動を振り返り、ねらいとする道徳的価値について確認する。</p> <p>◆身近な話題を取り上げ、日常生活に関連付けて考えさせた。</p>	<p>○自分で考えて判断し行動することに関する事前アンケートの結果を見て考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判断するときに迷う人は多い。 ・自分もよく迷う。  <p>○次の場合、どのような判断を皆さんはするでしょうか。どちらかに挙手してください。</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 2px;">友達に宿題を見せてと言われて、見せるかどうか迷った。</p> <p>「見せる」・・約半数 「見せない」・・約半数</p> <p>○判断するときに気を付けたらよいものがあると、よりよい判断につながりそうですね。</p> <p>◎どうしたらよいか迷ったときに、何を大事に思って判断したらよいか考えましょう。</p>
展 開	<p>2 資料を読み、問題解決の方法を話し合い、責任ある誠実な行動について考える。</p> <p>(1) ワークシートのウェビングに自分の考えを記入する。</p> <p>【書く活動①】</p> <p>◆選んだ立場をネームプレートで意思表示させることにより、全体の意見を可視化し、話し合いにつなげた。</p>	<p>○あなたの考えは、①から④の誰に近いですか。それを選んだ理由は何ですか。</p> <p>① 先に行く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対戦相手に失礼だと思うから。 <p>② 補欠が残る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・置いていくのはかわいそうなので、誰か一人残れば良いと思うから。 <p>③ 部長が残る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何かあったときに部長が責任を取る方が良いと思うから。 <p>④ 残る人を決める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レギュラーがそろわないのは、相手に失礼だから。 

	<p>【話し合い】</p> <p>(2) ペアでの話し合い</p> <p>① 隣の人と話し合う。</p> <p>② 席を離れて話し合う。</p> <p>(3) 全体での話し合い</p> <p>3 自分自身について振り返る。</p> <p>【書く活動②】</p> <p>◆ 日常の自分の考えや判断が、誠実で責任ある行動であるかを振り返らせることで、本時のねらいと自分の生活を関連付けて考えられるようにした。</p>	<p>○自分と違う立場や同じ立場でも理由が違う人の考えを聞いてみましょう。</p> <p>《話し合いの約束》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 違う立場だけではなく、同じ立場の人にも理由を聞く。 ・ 理由を聞いたら、ワークシートのウェビングに書き加える。 ・ 疑問に思ったことをお互いに質問する。 <div data-bbox="671 405 1066 488" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>試合に出ない人が残るといいと思うよ。</p> </div> <div data-bbox="632 573 1038 685" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>なるべくレギュラーが出るべきじゃないかな。</p> </div> <div data-bbox="1139 573 1449 645" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>待つ人が困らない？</p> </div>  <p>○自分と違う考えに質問してみましょう。</p> <p>「残る人を決めるよりも、責任ある行動のできる部長が残った方がよいのではないですか。」</p> <p>「大事な試合なので、試合に出たい気持ちは皆同じだと思います。だから、みんなで納得いくように話し合った方がよいと思います。」</p> <p>「先に行ったら、後からきたGさんが、状況が分からなくて、困ると思います。誰か一人残っていたら、伝えることができると思います。」</p> <p>「遅れたGさんが悪いので、誰かが残っていたら、Gさんが気を遣うと思います。」</p> <p>○話し合いを通して、行動選択するときには何を大事に思って判断したらよいと思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 結果を考えること。 ・ 相手のことを考えること。 <p>○「私たちの道徳 p25」を使って、これまで自分の判断について振り返ってみましょう。</p> <p>○判断する時にこれまでの自分はどうだったか、これから、特に心掛けたいことは何かを「私たちの道徳 p25」に記入しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のことばかりを考えていることが分かった。他人のことを考えなければいけないと思った。 ・ 私は今まで結果がどうなるかはちゃんと考えていたけれど、その結果に責任がもてるのかまでは考えていなかった。今度からは責任をもてるかまで考えられたらいいと思った。
<p>終末</p>	<p>4 教師の話聞く。</p>	<p>○「私たちの道徳 p24」「この人の一言」の井上ひさしさんの言葉を読みましょう。</p> <div data-bbox="1070 1653 1453 1872" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto;"> <p>ある選択をするということは、その選択によって生まれるはずの マイナス をすべて背負うぞ、ということやんしよ。</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">いのうえひさし</p> </div>

6 授業のまとめ

○書く活動について

- ・ウェビングを用いたワークシートで友だちの考えを視覚的に把握しやすくなったことで、多角的に考えることができ、よりよい判断につながった。
- ・書く活動②において、最終的な判断を本時のねらいにつなげるための補助発問が不十分だった。
- ・最初から判断の選択肢を 4 つ設定したことにより、状況に応じた判断につながらなかった。

○話し合いについて

- ・板書にもウェビングを用いたことで、クラス全体の考えを可視化することができ、自己と他者の考え方の相違に気付き、多面的、多角的に考えることにつながった。
- ・ネームプレートやウェビングを用いて交流をすることによって、多様な考えに触れることができ、効果的に話し合いを行うことができた。

中学校第 1 学年道徳学習指導案

1 主題名 よりよい判断 【内容項目 A- (3) 自律、自主、誠実、責任】

2 教材名 「集合時間は午前八時」 (出典『きみがいちばんひかるとき 2』) [一部改作]
「私たちの道徳」 p24、p25

3 主題設定の理由

○ねらいとする価値について

本主題は、学習指導要領において、主として自分自身に関することの項目に位置付けられている。何が正しく何が誤りであるかを自ら判断して、他人の言動に左右されることなく望ましい行動が取れるようにすることや、自分の行為の純粋さにとどまらず、その行為が及ぼす結果についても深く考えられるようにすることを具体的な指導内容としている。

自分や社会に対して常に誠実でなければならないことを自覚し、人間として誇りをもった責任ある行動が取れるようにすることが大切である。

○生徒の実態について

中学生の時期は、自我に目覚め、自主的に考え、行動することができるようになる。しかし、一方では、他人の言動に左右されて行動してしまったり、自分の行為が自分や他人にどのような結果をもたらすか深く考えなかったりすることも少なくない。

どのような小さな行為でも自分で考え、自分の意志で決定したものであるとの自覚に至れば、自分の判断に対して責任をもつようになり、誠実に実行するようになると思う。自らの規範意識を高め、自らを厳しく律していく態度を育てたい。

○資料について

本資料は、見開き 2 ページに漫画を配した形式の資料である。日頃から仲の良い 7 人が、部活動の対外試合に行くために駅で待ち合わせの約束をする。ところが、出発まであと 5 分になっても G さんが来ない。試合に遅れると他のメンバーや相手校に迷惑が掛かる。こんな時、自分ならどのような行動を取るかを判断させる。生徒の身近に起こりうる出来事であり、責任ある行動について考えさせるのに適した資料である。

○指導について

指導に当たっては、7 人の登場人物を通して、誠実で責任ある行動の対象を誰に置き、何を大切にして行動選択していくことが大切なのかを、書く活動と話し合いによって明らかにしていく。話し合いは、まず、隣の人とペアを組み、自分の考えを述べ合わせる。その後、席を離れてなるべく多くの級友と話し合いをさせる。その際、自分と違う立場を選んだ人だけではなく、同じ立場の人とも考えを交流させる。少人数での話し合いを終えた後、全体で質問・応答を繰り返し、更に自己の考えを深めさせる。話し合いを基に自分は普段の生活の中でどのように行動を選択しているかを振り返り自分の考えをまとめることで、自分の心の中をしっかりと見つめさせたい。

4 本時のねらい

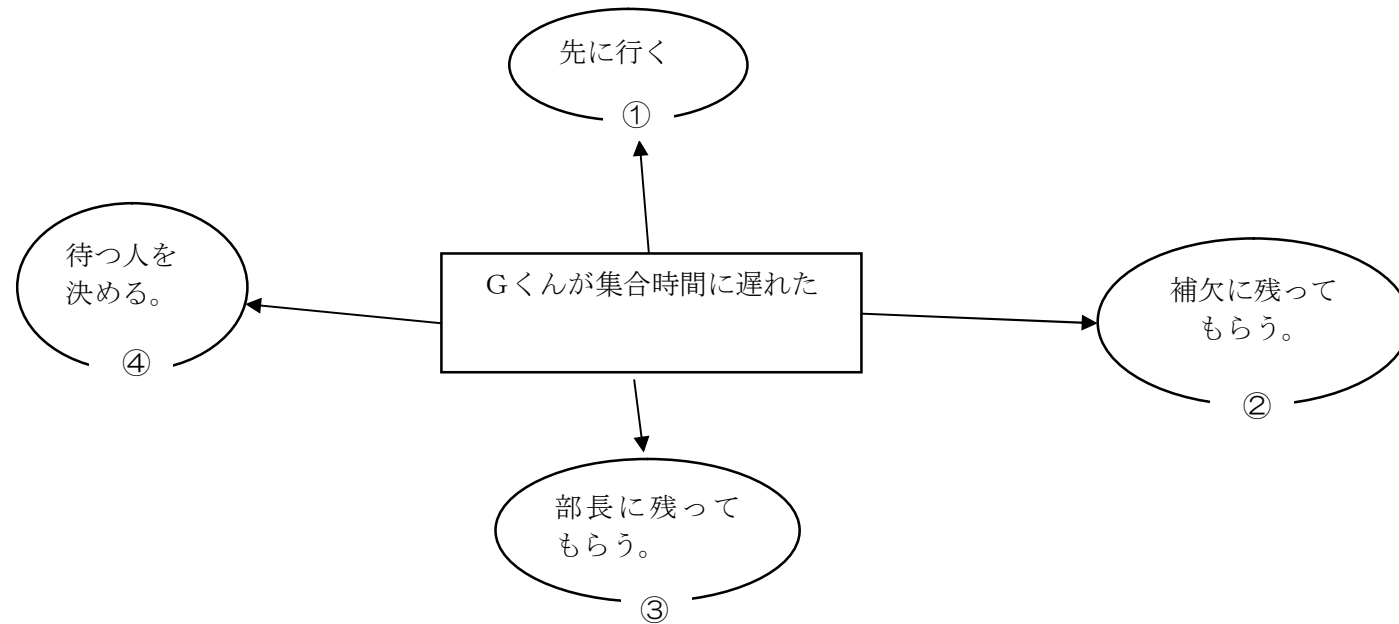
普段の自分の行動選択について振り返り、常に誠実で責任ある行動を取ろうとする心情を育てる。

5 展開

	学習活動	主な発問と予想される反応(・)	指導上の留意点
導入	1 これまでの自分の行動を振り返る。	○最近自分で考え判断したことには、どんなことがありますか。 ・ゴミ拾いボランティア中、集合時間が迫っているけれど、まだゴミが残っていたので全部拾ってから集合場所に行った。 ・「宿題を見せて」と仲の良い友達に頼まれて断れなくて見せた。 ○行動選択するときに、何を大事に思って判断するか考えましょう。	・前時に「私たちの道徳」p24 に書いた「最近自分で考え判断したこと」を交流させることで、本時の主題を自分自身のこととして捉えられるようにする。
展開	2 資料を読み、問題解決の方法を話し合い、誠実で責任ある行動について考える。 (1) [書く活動①] (2) [話し合い] (3) 全体での意見交流 3 自分自身について振り返る。 [書く活動②]	○あなたの考えは、①から④の誰の考えに近いですか。それを選んだ理由は何ですか。 ① 先に行く ・対戦相手に失礼だと思うから。 ② 補欠に残ってもらう ・置いていくのはかわいそうなので、誰か一人残ればよいと思うから。 ③ 部長に残ってもらう ・何かあったときに部長が責任を取る方がよいと思うから。 ④ 待つ人を決める ・レギュラーがそろわないのは、相手に失礼だから。 ○行動選択するときに何を大事に考えて判断したらよいと思いますか。 ・自分だけではなく相手や全体のことを考えること。 ・どのような結果になるかを十分見通して判断すること。 ○日常生活を振り返って、「私たちの道徳」p25 のチェックリストで、これまでの自分を振り返ってみましょう。 ・結果がどうなるかを考えていなかったもので、これからは結果を考えて行動したい。 ・相手の気持ちを考えることをこれからも大切にしたい。	・選んだ理由をワークシート上のウェビングに記入させたり選んだ立場をネームプレートで意思表示させたりすることで全体の意見を可視化する。 ・ペアで話し合いをさせることで、見方や考え方を広げられるようにする。 ・全体で交流することにより、様々な角度から考察させるようにする。 ・日常の自分の考えや判断が、誠実で責任ある行動であるかを振り返らせることで、本時のねらいと自分の生活を関連付けて考えられるようにする。
終末	4 「私たちの道徳」を読む。	○「私たちの道徳」p24「この人の一言」の井上ひさしさんの言葉を読んでみましょう。	・判断には責任が伴うことに気付かせる。

「集合時間は午前八時」

組 号氏名 ()



*一番納得できなかつた立場を選び、その理由を書こう。(質問)

立場	理由

*行動選択をする時に何を大事に思って判断したらよいでしょう。